

決算説明会

2019年 タダノは創業100周年を迎えます。

2018年11月
株式会社タダノ

TADANO LTD.

株式会社タダノ

 TADANO
Lifting your dreams

1919年 創業（創業者 多田野 益雄）

1948年 設立

1955年 日本初の油圧式クレーン

⋮

2018年 設立 70周年

2019年 創業 100周年



油圧式トラッククレーン1号機 OC-2 型

- 減収減益(3年連続)
- 営業利益率低下

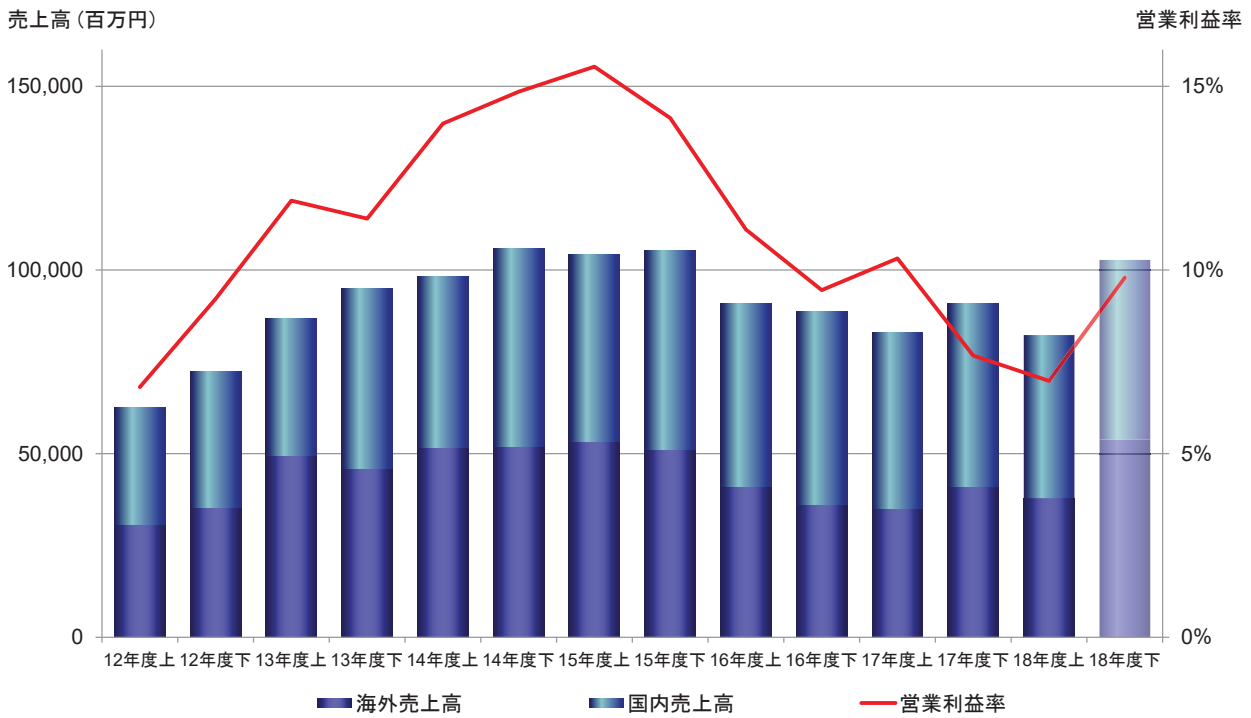
通期公表値 下方修正したが・・・

- 3年ぶり 増収増益
- 18年度上期 業績のボトム
- ネガティブ要素とポジティブ要素あり

半期毎の売上高・利益率の推移



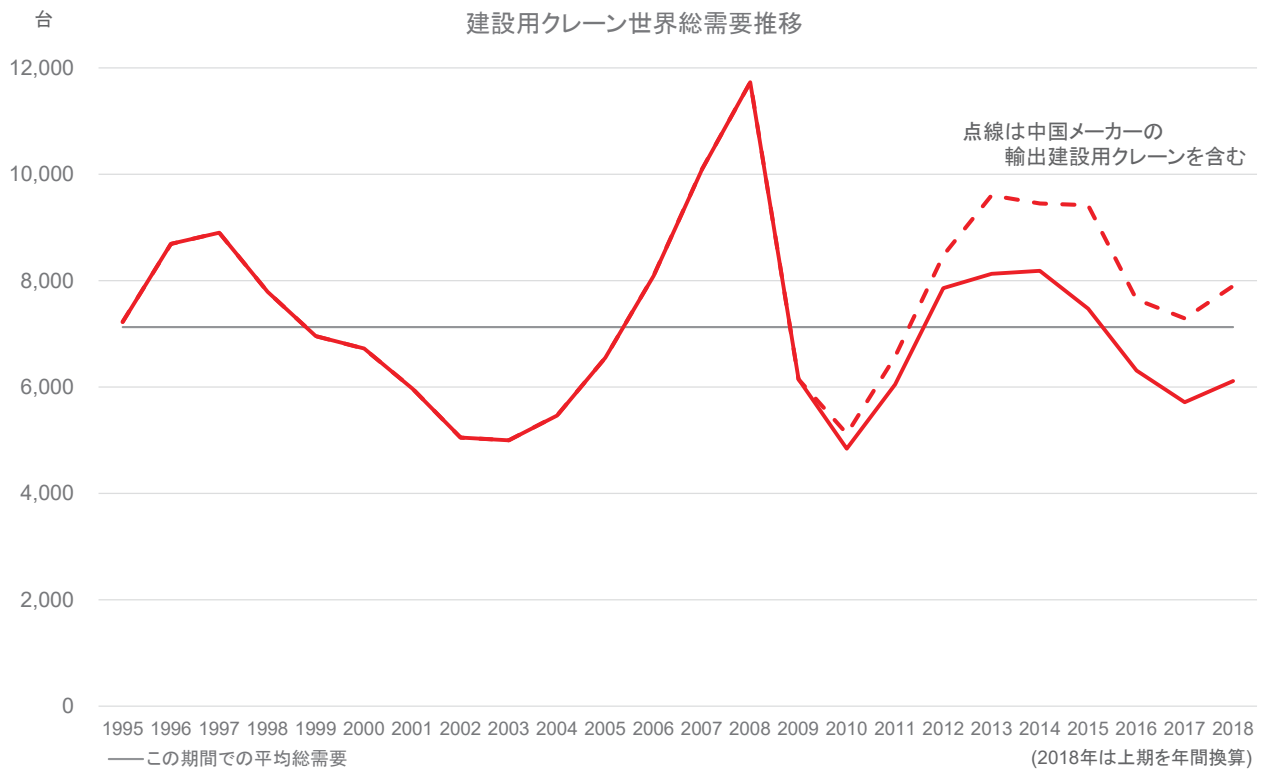
Lifting your dreams



世界総需要の推移

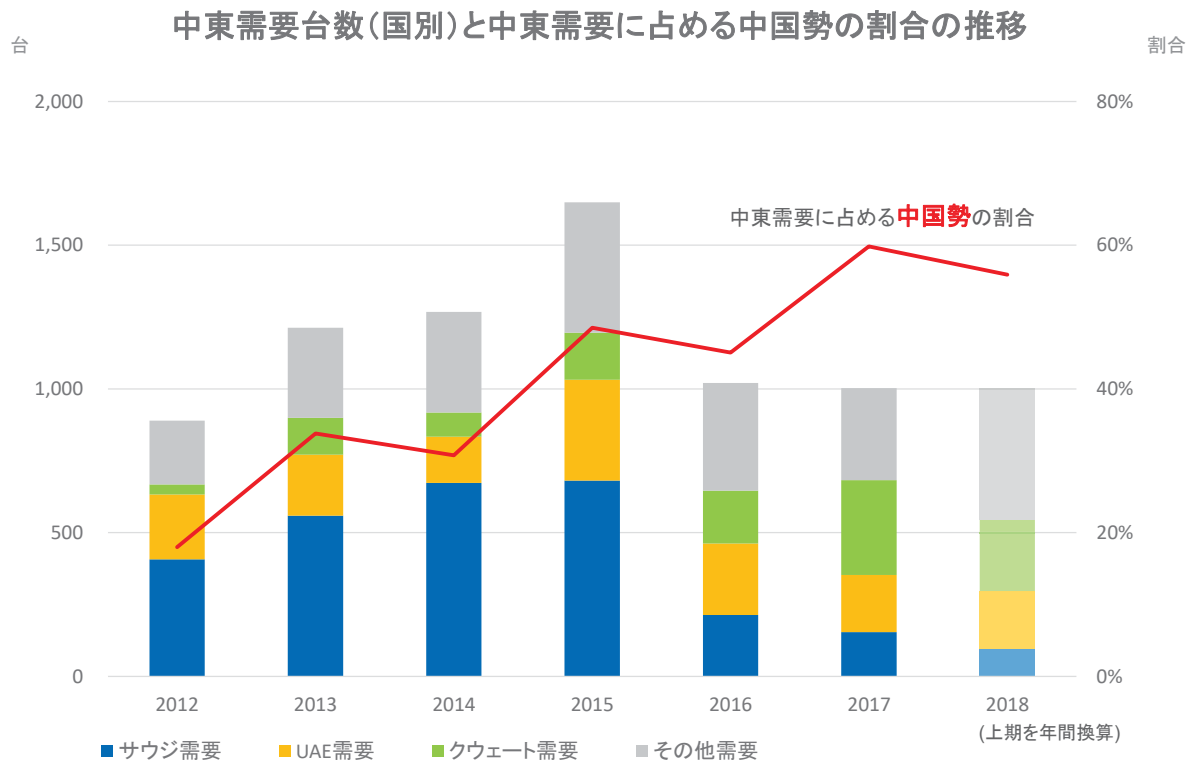


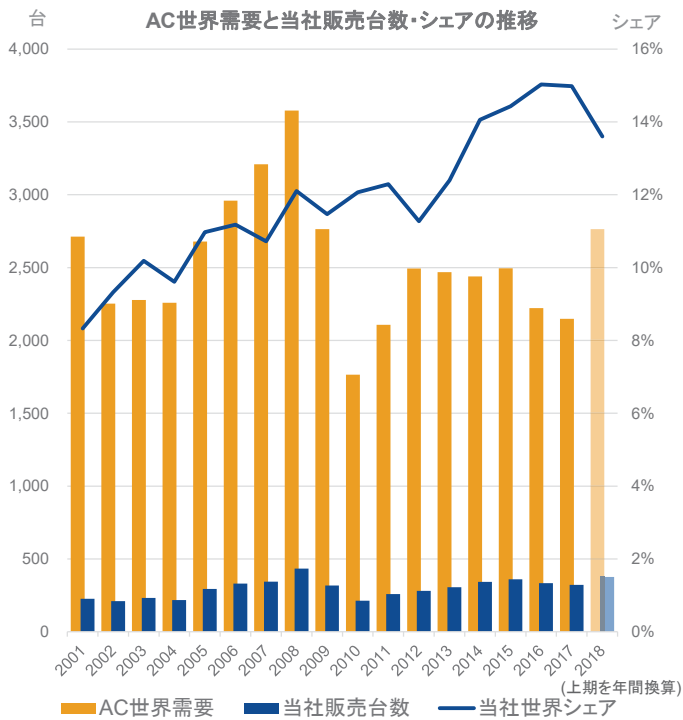
Lifting your dreams



- 中東地域 大幅ダウン
- 欧州事業 赤字
- 高所作業車 売上構成変化

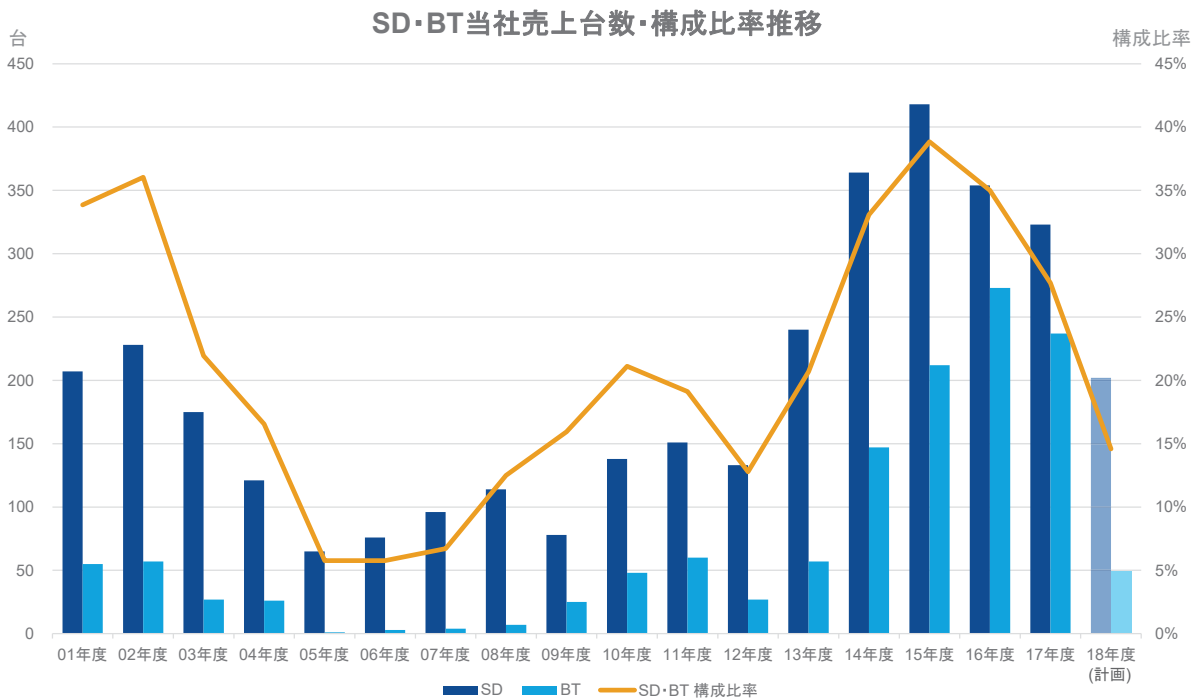
ネガティブ～中東地域 大幅ダウン





苦戦の背景

- 新機種開発遅れ
- サプライヤー納期遅延
- 品質対応
- ATF600 試験長期化



※ SD: スーパーデッキ、BT: ブリッジチェッカー

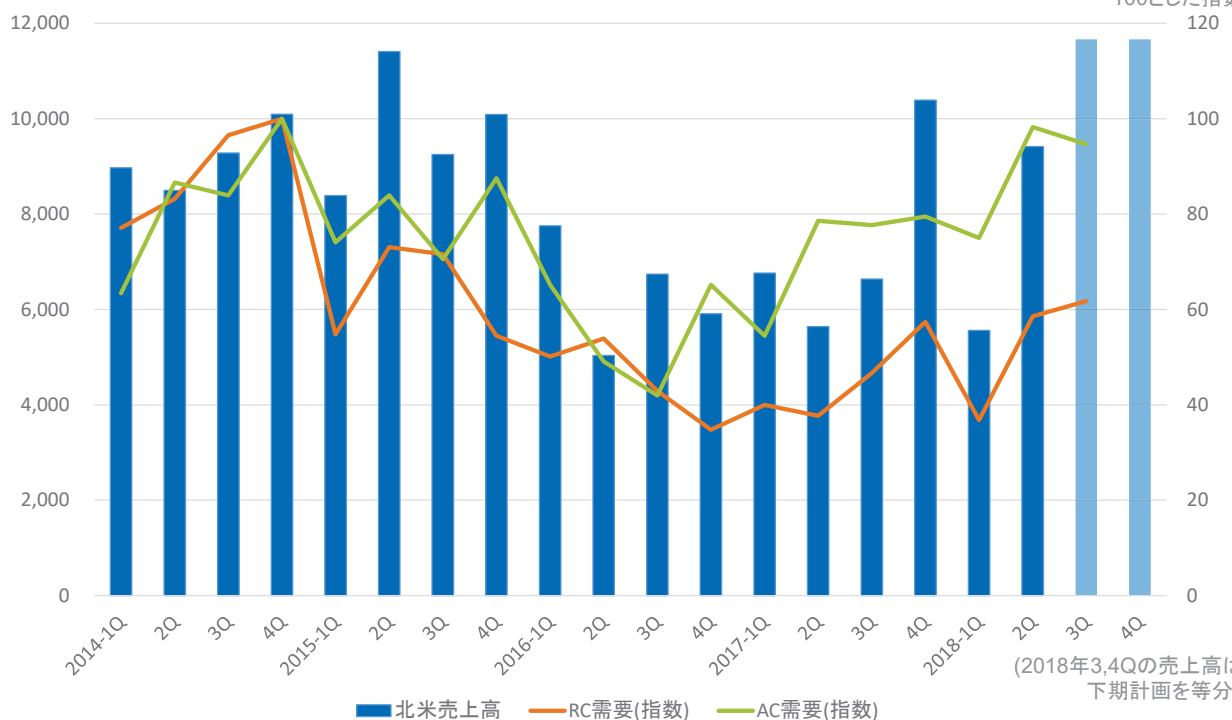
- 北米地域 回復鮮明
- オセアニア地域 好調
- 国内RC 新製品投入

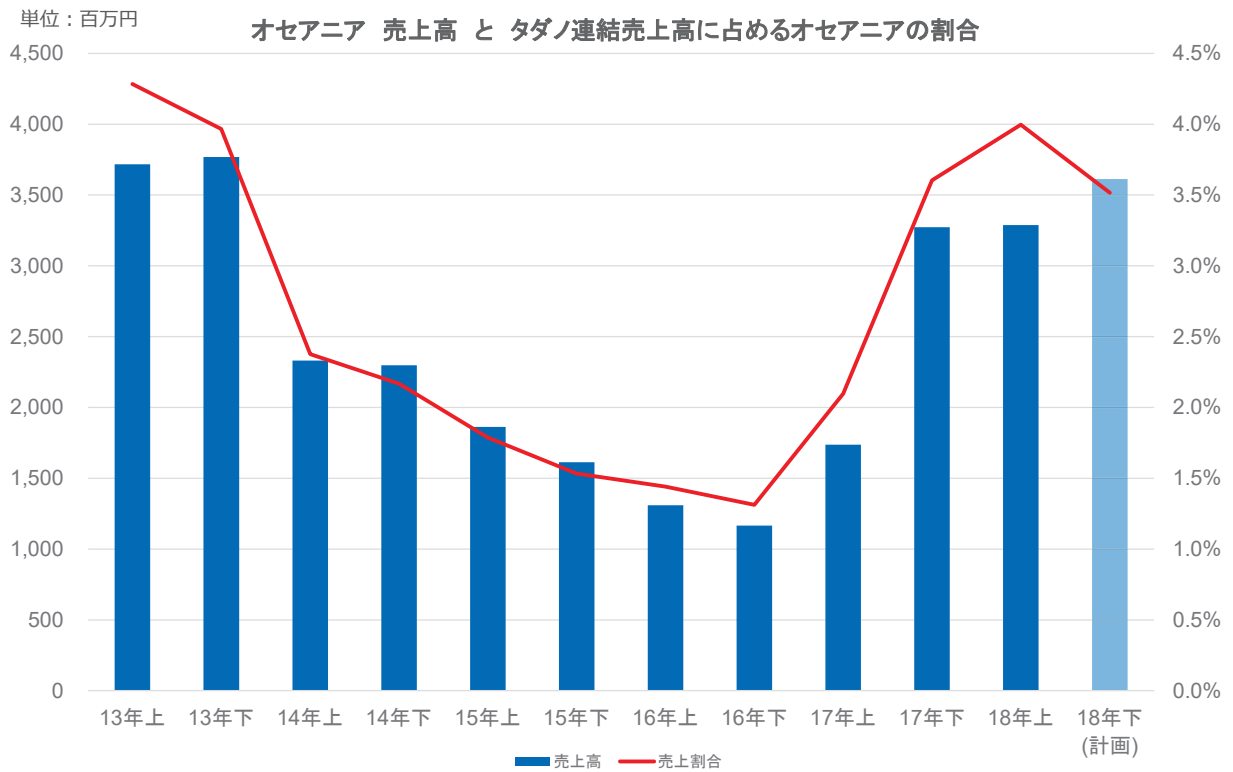
※ RC:ラフテレーンクレーン

ポジティブ～北米地域 回復鮮明

売上高:百万円

需要:2014-4Qを
100とした指数





ポジティブ～国内RC 新製品投入

- ◆日本向け新製品 公道走行可能な最大(100トン吊り)ラフテレーンクレーン
- 3軸車最高性能(60トン吊り)ラフテレーンクレーン



GR-1000N (G4)

GR-600N (G4)

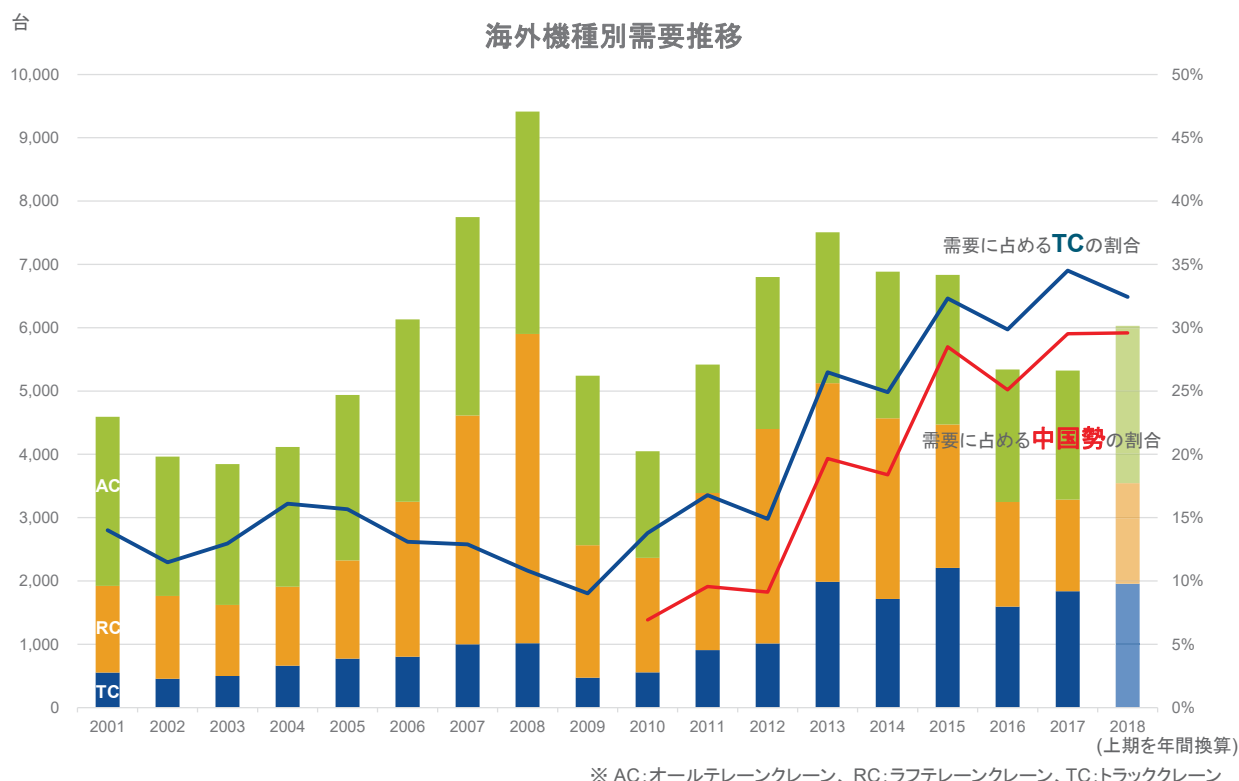
- 国内

- 建設用クレーン 下期増加
- 車両搭載型クレーン 下期増加
- 高所作業車 下期減少

- 海外

- 前年度下期から反転
- 中国勢 台頭継続

中国勢 台頭継続



- 新工場
- 研究開発費(人員増強・共同研究等)
- 設計情報統合化、モジュール化
- 部品デポ(シンガポールパーツセンター等)
- 欧州代理店買収、チリ子会社営業開始
- M&A・アライアンス

◆Manitex International Inc.社への出資(2018年5月)

- ・当社は、Manitex International Inc.(米国NASDAQ市場上場、本社所在地:米国イリノイ州)が発行する第三社割当増資による新株式を取得。
- ・取得価格:32.6百万ドル(約35.8億円)、株式保有割合:14.9%

◆インドにおけるクレーン製造・販売の合併会社設立合意(2018年8月)

- ・出資金額:6億インドルピー(約9.5億円)
- 出資比率(タダノ51%、Escorts社49%)



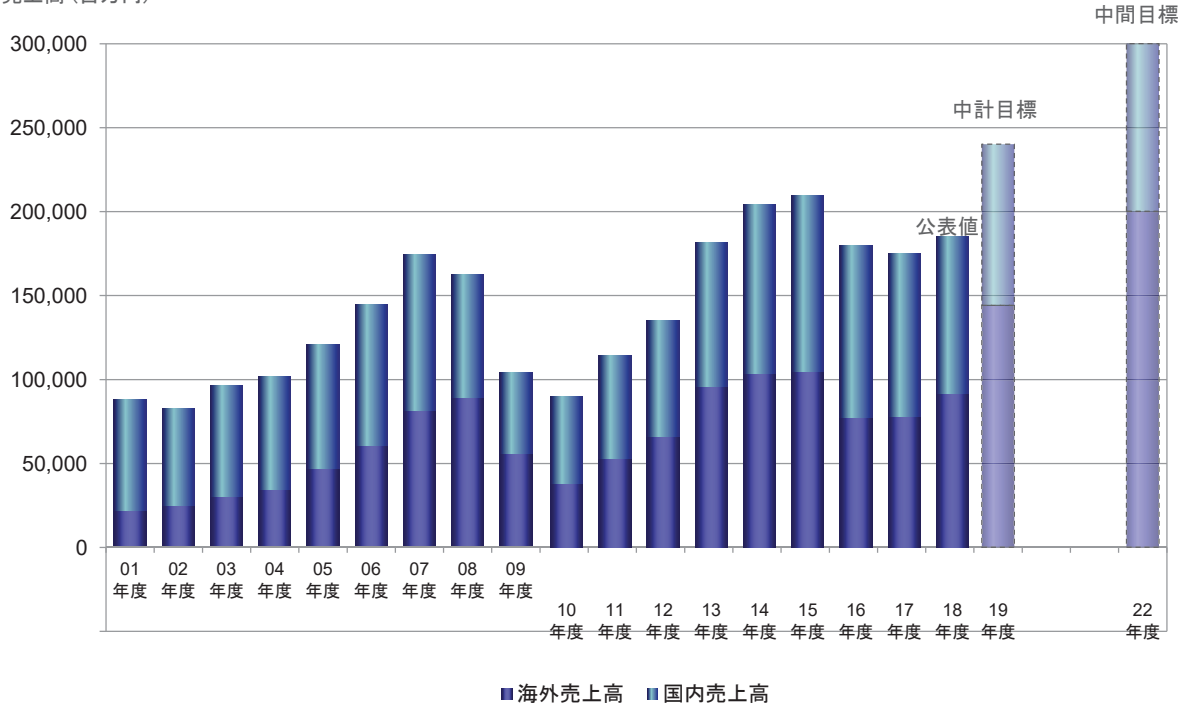
- 波と波の比較
- 次の波は？

タダノにとっての成長(波の成長:売上高)



Lifting your dreams

売上高(百万円)

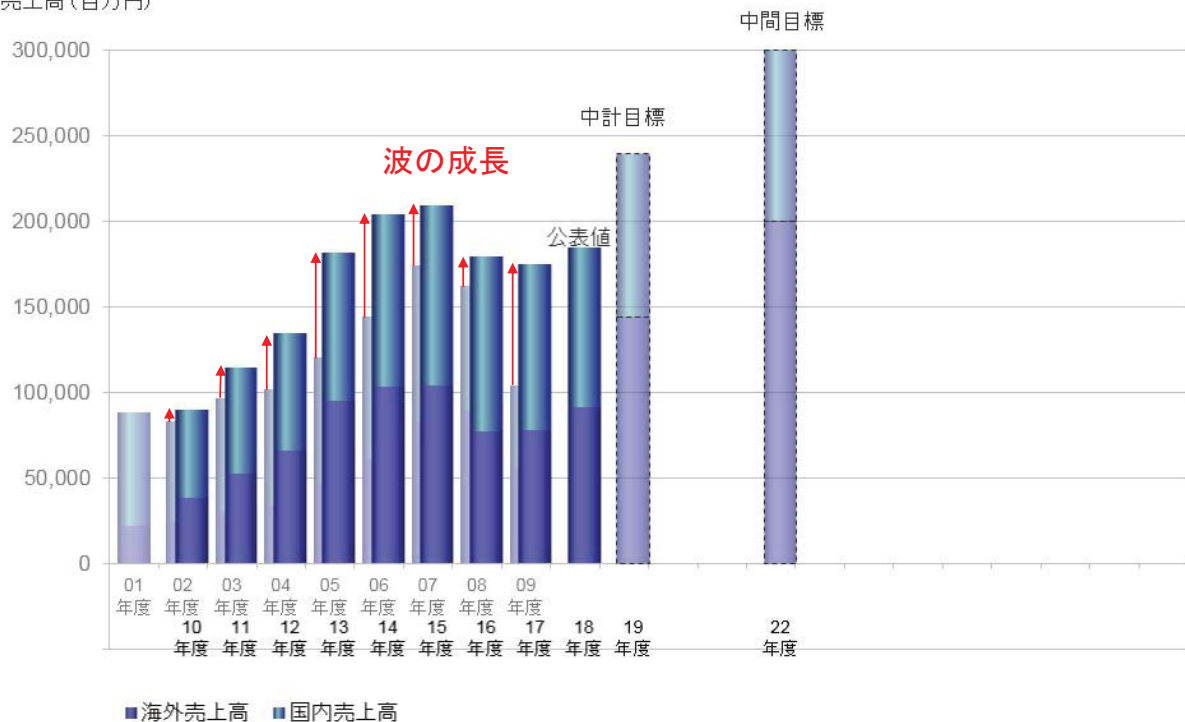


タダノにとっての成長(波の成長:売上高)



Lifting your dreams

売上高(百万円)



	16年度	17年度	18年度 公表値	19年度 中計目標	...	22年度 中間目標
売上高	1,796億円	1,737億円	1,850億円	2,400億円		3,000億円
日本向け	1,022億円	975億円	933億円	960億円		1,000億円
海外向け	774億円	761億円	917億円	1,440億円		2,000億円
海外売上高 比率	43.1%	43.8%	49.6%	60.0%		66.7%
営業利益	184億円	155億円	158億円	360億円		500億円
営業利益率	10.3%	8.9%	8.5%	15.0%		16.7%
たな卸し資産 回転率	3.3回転	3.2回転		4.8回転		
ROA	7.9%	6.5%		13.0%		

- 販売ネットワーク整備
- CS整備
- 新工場
- スtockビジネス
- 技術変化への対応
- 新商品
- 車両搭載型クレーン・高所作業車
グローバル化
- M&A・アライアンス
- ⋮

世界に、そして未来に誇れる企業を目指して

Pursuing Further Excellence
for the World and the Future.